

大学院生の教育力を 高めるために

大山 牧子氏 (大阪大学全学教育推進機構 助教) ・ 根岸 千悠氏 (大阪大学全学教育推進機構 特任助教)
「大阪大学におけるFFP (Future Faculty Program) の取り組みと新任教員研修制度について」

蝶 慎一氏 (広島大学高等教育研究開発センター 助教)
「広島大学におけるHirodai TA制度および新たな改革について」

長沼 祥太郎氏 (九州大学教育改革推進本部 講師)
「九州大学におけるTA教育およびPFFPの取り組みについて」

講演概要

学生の主体的な学びや汎用的能力の育成が求められるようになり、大学の授業内容や方法は大きく変化しています。より高度な学びの機会を学生に提供するため、名古屋大学では令和3年より、TAより高度な教育活動に従事することができるQTA (Qualified Teaching Assistant) 制度およびGSI (Graduate Student Instructor) 制度を開始しました。

本セミナーでは、先んじて大学院生の養成プログラムを全学的に実施している大阪大学、広島大学、九州大学から、それぞれの大学における制度の概要をはじめ、研修プログラムの構成や教材開発、受講学生の成果等、実際に研修に携わっている実践者からご報告いただきます。また、後半のディスカッションでは、制度や研修の課題や展望についてフロアを交えて議論していきます。

■本セミナーはZoomによるオンライン開催です。
高速なインターネットに接続されたPC等が用意できることをご確認のうえ、お一人様1アカウントにてお申し込みください。

2022.02.21 (月) 13:00-15:00

申込方法

下記セミナー参加申込フォームから必要事項をご送信ください

<https://www.cshe.nagoya-u.ac.jp/seminar/form/>

- ・ご入力いただいたメールアドレスへの返信をもちまして、申込完了となります
- ・参加方法は、参加申し込みされた方に後日お知らせします
- ・いただいた個人情報は、本企画運営の目的にのみ使用いたします

定員

100名 (申込締切2月16日)

参加対象

大学教職員および学生、その他大学関係者

お問合先

info@cshe.nagoya-u.ac.jp

Tel:052-789-3534 (セミナー専用)